

農業界とスポーツ界との連携に関する勉強会
第1回 議事概要

日 時：令和7年8月1日（金） 10：00～12：00

場 所：農林水産省 講堂

出席委員：別紙のとおり

概 要：

冒頭、小泉農林水産大臣からの挨拶ののち、互選により村井委員を座長に選任。

農林水産省経営局、スポーツ庁から、資料3～5に基づき、新規就農をめぐる現状と課題、「アス→ノウ」プロジェクトについて、スポーツ庁における取組について説明を行い、委員等から御意見をいただいた。

（小泉農林水産大臣 挨拶要旨）

- 近年では、スポーツ界から農業に参入するアスリートも増えてきていると聞いているが、農業の知識や人脈がないアスリートにとっては、就農のハードルが高いという実態がある。
- アスリートのセカンドキャリア選択やプロチームの経営基盤強化において、農業が選択肢となることで、農業界、スポーツ界それぞれの課題解決に資するWin-Winの関係となることを目標としつつ、このような農業界とスポーツ界との連携を実現する具体的な方策について、委員の先生方に御議論いただきたい。

（委員等からの主な御意見）

- 農業というキャリアを選んでもらうためには、大学時代、現役時代に農業を体験・体感してもらうことが重要。
- 現役選手のうち次のキャリアについて目を向けられる人が少ないのが実態。また、地域貢献などの活動に現役中に取り組むことは難しい。
- スポーツはけがをしたらキャリアが終わってしまうリスクがある仕事であるため、リスクヘッジのため、次のキャリアに向けた準備教育や体験をすることが大切である。
- 若くして引退してしまうスポーツ選手はセカンドキャリアの問題を多く抱えており、地域に根付くスポーツは農業と親和性があるのではないか。
- 農業に取り組んでいるプロスポーツチームもあるが、農業では収支がとれていない事例もある。
- 作物ごとに育て方や繁忙期が違い、スポーツチームやアスリートが取り組むにあたっては、競技の特性によって向き不向きがあるのではないか。
- スポーツチームが農業の情報を集めることは難しく、中間支援団体に手助けしてもらいながら進めていくと良いのではないか。
- セカンドキャリアとして農業に参入してもらう上で、設備投資がどの程度かかるのか、収入がどのくらいあるのかといった具体的なデータや事例を示す必要があるのではないか。
- 働き方の観点では、通年で働ける環境があるのか季節限定的か、経営として農業に関わるのか雇用労働力として農業に関わるのか、労働基準法順守など労働環境は適切かといっ

た観点を考慮していく必要がある。

- 就農者が抱える課題解決に向けた支援に加え、スポーツ選手に対してはファイナンス面のサポートも大切。また、トレーニング施設のように、実践的に農作業、経営を学ぶことのできる環境があると良い。
- 地方では、人を呼び込む伝手はあるが、仕事がなく、農業も農地法の規制等の制約で簡単に人を呼び込めないことが多い、という話をよく聞く。
- 農業の現状を整理し、何をよくするために勉強会を行うのか、目標を設定することが重要。

(以上)

(別紙)

第1回農業界とスポーツ界との連携に関する勉強会 委員等一覧

【委員】

荒牧 太郎 (Web参加)	カフリング東久留米所属 現役フットサル選手 (一財)日本フットサル連盟アスリート委員会 前委員長)
一政 幹人 (Web参加)	宮崎県児湯郡都農町役場企画課 企画政策係 主査
岩田 和彦	全国農業協同組合連合会 耕種総合対策部 次長
上野 馨太	(株) ジャパン・ベースボール・マーケティング代表取締役社長
川島 隆一	川島事務所代表、GCDF-Japan キャリアカウンセラー
菊 幸一 (Web参加)	国士舘大学 体育学部 特任教授
近藤 真弘	(特非) ESDGZ OTAKI 副理事長
酒井 大雅	(株) NTT アグリテクノロジー 代表取締役社長
末松 広行	東京農業大学 教授 (元農林水産事務次官)
丹野 朝香 (欠席)	元実業団ソフトボール選手
寺尾 恵一	(公社) 日本サーフィン連盟 理事長
村井 満	(公財) 日本バドミントン協会 代表理事 会長
渡邊 徳人	(株) サニーサイドアップグループ 代表取締役

(五十音順・敬称略)

【アドバイザー】

中田 英寿	(株) JAPAN CRAFT SAKE COMPANY 代表取締役
-------	------------------------------------

【農林水産省】

小泉 進次郎	農林水産大臣
小林 大樹	経営局長
神田 宜宏	大臣官房審議官（兼経営局）
齊賀 大昌	経営局就農・女性課長
勝野 美江	大臣官房政策課政策情報分析官兼新事業・食品産業部外食・食文化課付
尾室 幸子	農林水産技術会議事務局研究企画課長
坪川 優斗	政策 Open Lab「アス→ノウ」プロジェクト代表

【スポーツ庁】

靱井 圭子	スポーツ庁審議官
廣田 美香	スポーツ庁参事官（地域振興担当）

【事務局】

農林水産省 経営局就農・女性課